

令和8年度

国土交通省国土技術政策総合研究所選考採用試験

(社会人経験者・係長級(事務))

受験案内

1. 職務内容及び待遇

- 国土交通省所管行政のうち、社会資本整備(港湾・空港分野を除く)の推進に関する事務(総務・会計・契約・公物管理等)の実施等を担当する係長相当職員として採用します。
- 国土技術政策総合研究所において採用し、勤務地は茨城県つくば市となります。(本省での採用ではありませんので、ご注意ください。)
- 採用後は、一般職の国家公務員(係長相当職)として任用します。
- 採用時の俸給月額、採用者の経験年数と同程度の経験年数を有する国家公務員採用一般職試験又は国家公務員採用Ⅱ種・Ⅲ種試験により採用された職員が受ける俸給月額との均衡を考慮して決定します。手当としては、地域手当、扶養手当、期末手当・勤勉手当等があります。

(参考①) 給与の一例(採用時点)

- ・296,900円(目安) <採用時35歳・大卒・大卒後正社員勤務12年の場合>

※このほか、超過勤務手当、地域手当等の各種手当が加算されます。

(参考②) 年収(地域手当、期末手当・勤勉手当を含む)の一例

- ・係長級(35歳):年収約580万円

※上記の例は、参考であり、実際の算定に当たっては、各人のこれまでの経歴等や業務内容を踏まえて算定することになります。

(参考③) 主な諸手当

- ・地域手当(俸給及び扶養手当に16%の割合を乗じた額を支給)
- ・扶養手当(扶養親族のある者に支給。子(22歳以下)13,000円(15歳から22歳の間は5,000円加算)等)
- ・期末・勤勉手当(ボーナス)(年2回(6月、12月)年間約4.65月分)

- ・住居手当（借家に住んでいる者に支給。家賃月額に応じて最大 28,000 円）
 - ・通勤手当（原則、通勤定期券の価額で支給。1 箇月当たり最高 150,000 円）
 - ・超過勤務手当（実績に応じて支給）
 - ・単身赴任手当（採用・異動に伴ってやむを得ない事情により配偶者と別居した者に支給。100km 以上 300km 未満 38,000 円、300km 以上 500km 未満 46,000 円など距離に応じた額）
- 勤務時間は 1 日 7 時間 45 分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
- 休暇には、年 20 日の年次休暇（7 月 1 日採用の場合、採用の年は 10 日。残日数は 20 日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引き、ボランティア等）、介護休暇等があります。
- ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。

2. 求める人材

- (1) 公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有する者
- (2) 課題を解決できる論理的な思考力、判断力、表現力を有する者
- (3) 適切かつ効果的に対人折衝・調整を行うことのできる能力を有する者
- (4) 採用後の研修又は職務経験を通じてその知識及び能力の向上が見込まれる資質を有する者

3. 応募資格

- 令和 8 年 4 月 1 日において、高校、短大、大学卒業又は大学院修了後、民間企業、官公庁、国際機関等において 8 年以上（高校又は短大卒業の場合は 1 2 年以上）勤務した経験のある者
- ※ 応募資格を満たしているかどうかを確認するため、最終合格者の方には、国土技術政策総合研究所が指定する日までに勤務期間、雇用形態等が確認できる勤務証明書等を提出していただきます。勤務証明書等が提出できない期間は、職務経験に通算されませんので、ご注意ください。また、勤務証明書等を提出できない場合又は虚偽の記載がなされている勤務証明書等があった場合には、採用予定が取り消される場合があります。
- 以下に該当する方は応募できませんのでご了承ください。
- ① 日本の国籍を有しない者
 - ② 国家公務員法第 38 条の規定により国家公務員となることができない者
 - ・ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の

期間中の者その他その執行を受けなくなるまでの者

- ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
- ④ 採用予定時期までに国家公務員法第81条の6に定める定年に達する者（令和8年度における定年年齢は62歳）

4. 採用予定数

若干名

5. 採用予定時期

原則として、令和8年7月1日（採用者の事情に配慮しますので、ご相談ください。）

6. 選考日程

受付期間	4月10日（金）～5月8日（金）18時（受信有効）
第1次選考合格発表	5月14日（木）～5月15日（金）の間 ※エントリーされた方全員に、結果をメールで通知します。
第2次選考	5月21日（木）～5月25日（月）（予定） ※第1次選考合格者に、具体の日程をメールで通知します。
最終合格発表	第2次選考実施後 5月27日（水）（予定）

7. 選考方法

第1次選考	書類選考（経歴評定） 論文試験 （職務経験等に関する論文により、国土交通省所管行政に関する事務の実施等に必要な能力等を有しているかどうかを判断する試験）
第2次選考	面接試験（人柄、対人能力等についての試験）

※なお、第1次選考通過者を対象に適性検査（Web）を実施します。第1次選考通過者には、メールにて適性検査の URL、第2次選考（面接試験）の案内をいたします。

適性検査は面接試験までの期間に、各自 Web にて実施していただきます。

※適性検査の結果については、第2次選考時の参考とさせていただきます。

※第2次選考試験地：国土技術政策総合研究所（茨城県つくば市）

※面接試験については、Web 面接（PC 等を用いて、インターネット上で行う面接）の方法で実施する場合があります。

8. 論文試験

- 第1次選考の論文試験の課題は以下のとおりです。
「あなたがこれまでの職務経験の中でチャレンジしたこと又は改革・改善を行ったこと及びその結果について具体的に述べてください。また、当該経験を踏まえ、国土交通省職員としてどのような貢献ができると考えているかを具体的に述べてください。（2,000字程度。）なお、記述に当たっては客観的な事実（いつ、どこで、だれと、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。」
- 注意事項：論文（別紙様式3）の記入について
 - ① 答えは指定の様式を使用してください。
 - ② 答案用紙は2枚です。
 - ③ 1枚目の氏名欄に氏名を記入してください。
 - ④ これまでに経験した事実に基づき解答してください。また、記載された内容は、面接試験で尋ねることがあります。
 - ⑤ 答えはPDF形式で9.の【宛先】にメールで送付してください。

9. 応募方法

メールにより下記必要書類を送付してください。郵送等による応募は受け付けません。作成の際は、必ず指定の様式を使用し、PDF形式で送付してください。

【必要書類】

- ・ [履歴書（別紙様式1）](#)
- ・ [職務経歴書（別紙様式2）](#)
- ・ [論文（別紙様式3）](#)

【受付期間】4月10日（金）～5月8日（金）18時（受信有効）

【メールの件名】（応募）選考採用試験（係長級・事務）国土技術政策総合研究所採用希望

【宛先】nil-recruit-jimu@gxb.mlit.go.jp

10. 問合せ先

国土技術政策総合研究所 総務部 人事厚生課

担当：野口、待谷 電話：029-864-1990 メール：nil-recruit-jimu@gxb.mlit.go.jp